

## 日本鳥学会 2008 年度研究奨励賞募集要項

基金運営委員会

日本鳥学会は、本学会員のなかの若手研究者によるすぐれた研究計画を支援するため日本鳥学会研究奨励賞を設けている。

本賞の募集を下記のように行なうので、積極的に応募されたい。

### 記

応募資格：2008 年 3 月 31 日に満 30 歳以下の鳥学会員。すでに定職に就いている者、就くことが内定している者、日本学術振興会などから研究資金を得ている者、得ることが内定している者を除く。

募集人員：1 名

研究年：2008 年、必要なときは 2009 年にわたってもよい。

表彰と副賞：2008 年度大会において賞状を授与し、副賞として 10 万円を与える。副賞の財源は清水基金と鳥学基金である。

報告：2009 年度大会で、「2008 年度研究奨励賞成果報告」として学会発表する。この時の講演要旨を内容とする報告書を基金運営委員長に提出する。会計報告は不要とする。なお、研究年が 2009 年にわたった場合、2009 年度大会前に基金運営委員会委員長宛てに連絡した上で、これらの報告を 2010 年度に行うことも認める。

応募の方法：A4 サイズで応募書類を作成する。1 枚目には研究奨励賞応募と明記し、氏名・住所（所属先がない場合は自宅住所）・電話およびファクス番号・メールアドレス・研究タイトルを書く。2 枚目から 2～3 ページで研究目的・研究内容をまとめる。その中では、関連学問分野の中で自らの研究がどのような意義をもつのかを明らかにすること。選考の過程で、研究目的や研究内容の学問的意義・方法の信頼性・研究の将来性について点数化して評価する。

応募用紙と研究目的・研究内容を記した文書は基金運営委員前田（下記送付先）宛てに、電子メールの添付ファイルとして送付すること。

応募締め切り：2008 年 1 月 31 日（必着）

審査：研究奨励賞選考小委員会の答申をもとに基金運営委員会が審査をおこない、評議会に推薦し、決定する。2008 年 3 月末までに結果に応募者に通知する予定。

応募用紙等送付先：前田 琢 電子メール：ffield@lemon.plala.or.jp

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田 1 地割 36-1 岩手県環境保健研究センター・地球科学部)